

(2024-25 FIS公認SG第1戦)

# 2025 全日本ジュニアスキー選手権大会 アルペン競技 種目 スーパー大回転 【NJC】 開催要項

- 主催 (公財)全日本スキー連盟
- 主管 (公財)北海道スキー連盟・旭川スキー連盟
- 後援 旭川市・(公財)旭川市スポーツ協会・旭川市教育委員会
- 公認 国際スキー・スノーボード連盟・(公財)全日本スキー連盟
- 協賛 (一社)大雪カムイミントラ DMO カムイスキーリンクス事業部
- 期日 令和7年2月22日(土)～23日(日・祝)
- 会場 旭川カムイスキーリンクス (FIS公認・白樺コース)
- 競技種目 スーパージャイアントスラローム競技
- 日程

期 日	時 間	競 技 種 目 等	会 場
2月22日(土)	15時00分	開会式・チームキャプテンミーティング・ドロー	Zoomによるオンライン実施
2月23日(日・祝)	9時30分(予定)	男女スーパージャイアントスラローム競技	旭川カムイスキーリンクス 白樺コース

※成績発表並びに、表彰式は競技終了後30分を目途に、センターハウス横無料休憩所で行う

- 競技規則 国際スキー連盟競技規則最新版による。
- 組 別 男子組・女子組
- 参加資格 出場選手はFIS競技者登録を完了していること。

	男 子	女 子
FISポイントランキング (SL/GS/SG)	共通 200位 ／ U-21 70位 2007・2008年生 各年代15位	FIS登録者
SAJポイントランキング (SL/GS/SG)	共通 200位 ／ U-21 70位 2007・2008年生 各年代15位	
2024-2025 シーズン SAJ No6/FIS No11 以降のポイントリストによって出場資格を得ることができる		
	男 子	女 子
開催県推薦	プロテクト30名	FIS登録者
都道府県推薦	有資格者と開催地枠で140名を満たしていない場合のみ出場できる	
学連推薦	有資格者・開催地枠(プロテクト)・都道府県推薦枠で140名を満たしていない場合のみ出場できる	

NJCはU21以外の選手5名をプロテクト。海外選手は25名まで出場できる。(SG/ACはこの限りではない)

## 【エントリーオーバーした場合の優先順位】

- 全日本強化指定選手・拠点強化指定選手
- 開催県推薦選手(プロテクト30名)※開催ブロック内の選手に限る。(開催ブロック出身学連登録選手含む)
- 男子:有資格者(当該種目FISポイント順、FISポイントを有していない場合はSAJポイント順)  
女子:当該種目FISポイント順、FISポイントを有していない場合はSAJポイント順
- 開催県推薦選手 ※②のプロテクト30名以外のブロック内選手(開催ブロック出身学連登録選手も含む)
- 都道府県推薦選手 ※当該種目FISポイント順、FISポイントを有していない場合はSAJポイント順
- 学連推薦選手

※基本、上記優先順位で決定するが、①・②で140名を満たさない場合は、GS種目のポイントを次に優先する。

- 参加料 一般および大学生 5,000円(2戦とも出場の場合は10,000円)  
高 校 生 4,500円(2戦とも出場の場合は9,000円)
- 申込方法 SAJ最新版エントリーフォームを使用して、1・2戦まとめて男女別に所定事項を記入し、電子メールにエントリーフォームを添付し、申込期日までに下記アドレスへ送信を完了すること。また参加料は、申込期日までに下記口座へ振り込みを完了すること。(振り込みが確認できない場合、申し込みは無効となる。)
- 申込の注意
  - 申し込みは、都道府県連盟でまとめて、申し込みをすること。
  - 開催県推薦、都道府県推薦、学連推薦者はエントリーフォーム氏名欄に、推薦と明記すること。
  - 電子メールにエントリーフォームを必ず添付すること。添付忘れ、記入漏れにより受付できない場合がある。
  - 送信時のメールアドレスは、本大会に関わる緊急時の連絡先として使用します。
  - 参加料を振り込む際は、チームリーダー名、又は選手名で振り込むこと。やむを得ず違う名前でも振り込む場合は、備考欄にチームリーダー名、又は選手名を必ず記載すること。
  - 1戦目、2戦目の競技日の記入を間違わぬように注意すること。

16. 申込期日 令和7年2月12日(水) 必着

17. 申込先 エントリーフォーム 電子メールアドレス [entry@kyokuren.jp](mailto:entry@kyokuren.jp) 宛て

参加料振込先

旭川信金 神居支店 (店番号019)

口座番号: 普通 0584211

口座名: 旭川スキー連盟大会事務局 会長 山下裕久

アサヒカワスキーレンメタイカイジムキョクカイチョウヤマシタヒロヒサ

連絡先

〒070-8025 北海道旭川市神居町富岡 555-2 旭川スキー連盟

F I S 高速系 SG 大会事務局

Tel 0166-63-2857、Fax 0166-73-8020

18. 表彰 全日本ジュニアスキー選手権大会としてU21・U18カテゴリーの選手を対象に、男女各組10位までを表彰する。

またFIS大会として全出場選手を対象に、男女6位までを別途表彰する。

19. その他

(1) ZOOMによるTCMへの入場方法は、旭川スキー連盟HPに掲載する。

(2) 競技に出場できなくなった場合は、必ずドロ当日の13時までに、カムイスキーリンクス無料休憩所のエントリーボードへ「×」を印すか、大会事務局へFAXにて、SAJアルペン競技者管理登録No、氏名を添えてドロップの申し出を送信すること。

(3) 悪天候などやむを得ない理由により競技を中止とする場合がある。

(4) 感染症等の感染拡大の状況によっては、大会を中止とする場合がある。

(5) 上記(3)、(4)の理由により大会を中止とした場合、参加料の返却はしない。

20. スポーツ界における暴力行為根絶宣言

本連盟及び本競技会は「スポーツ界における暴力行為根絶宣言」に賛同します。

<https://www.joc.or.jp/news/detail.html?id=2947>

<https://www.joc.or.jp/news/download.php?id=2947&fn=bouryokukonzetsusengen%28yoko%29.pdf>

21. 全日本スキー選手権開催規程

<http://www.ski-japan.or.jp/wp-content/uploads/310%E3%80%80%E5%85%A8%E6%97%A5%E6%9C%AC%E3%82%B9%E3%82%AD%E3%83%BC%E9%81%B8%E6%89%8B%E6%A8%A9%E5%A4%A7%E4%BC%9A%E3%80%80%E9%96%8B%E5%82%AC%E8%A6%8F%E7%A8%8B.pdf>

22. アンチ・ドーピング

(1) 本競技会は日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール(ドーピング検査対象)大会です。

(2) 本競技会参加者(未成年者を含む。以下同じ。)は、競技会にエントリーした時点でJADA規程に従い、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなします。(未成年者の同意書については(4)を参照)

(3) アスリートには教育を受ける権利があります。

「全日本スキー選手権大会」の出場前にしておくべきアンチ・ドーピングルール

以下の行動を自信をもって行えますか？  
ひとつでも「YES」と答えられないものがあつた場合は、  
下記URLもしくはQRコードから教育特設ページを必ずご確認ください

1. 薬を使用する前に、Global DROで禁止物質を検索することができる
2. Global DROの結果や、専門家に相談した履歴を保管できる
3. TUEのルール、取得するための4つの条件を医師に説明できる
4. TUE申請書を不備なく準備し、適切な申請先に申請できる
5. ドーピング検査時の権利と責務を理解し、行動できる
6. サプリメントのリスクを正しく説明できる



「全日本スキー選手権大会」  
教育特設ページ



教育に関する国際基準において、ドーピング・コントロールの前に教育を受けることは原則として明記されています。以下のサイト、教材においてアンチ・ドーピング教育とスポーツの価値教育を受けたうえで、アスリートは本競技会に参加して下さい。

[https://www.realchampion.jp/who/national\\_outline/?utm\\_source=ski&utm\\_medium=youkou&utm\\_campaign=202312ski](https://www.realchampion.jp/who/national_outline/?utm_source=ski&utm_medium=youkou&utm_campaign=202312ski)

- (4) 本競技会に参加する未成年の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯してください。なお、親権者同意書フォームはJADAのウェブサイトよりダウンロードができます。

<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>

(シクミネットでの競技者登録時にアップロードした同意書でも代用を可とします。)

未成年の競技者はドーピング検査の対象となった際に、当該同意書を担当検査員に提出してください。なお、親権者の同意書の提出は未成年時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、既に提出済みであることをドーピング検査時に申し出てください。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。

- (5) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
- (6) 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意して下さい。
- (7) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容及びドーピング検査については、JADA ウェブサイトにて確認して下さい。

<https://www.playtruejapan.org/>